

富士山弾丸登山に挑戦!!

2022年7月23日～24日に富士山の吉田ルートで弾丸登山を行いました。今回で二回目の私と東京に住んでいる甥の子（中学3年生 野球部）と甥の奥さんと3人で挑戦しました。普段は高尾山しか登ったことが無く、コロナウイルス対策で外出することが少なかったこともあり、体力作りと富士山登頂の達成感を持たせたく決行致しました。富士急の富士山駅で待ち合わせして、夕食を済ませてから富士吉田市の富士山パーキングに20時頃着き、車中泊して午前3時半のシャトルバスのチケットに合わせて、3時頃起きてシャトルバス乗り場に並びました。午前4時発のシャトルバスに乗り富士スバルライン5合目登山口の4時50分頃到着。ちょっと早めの朝食の為、休憩所で持参した朝食用のおにぎりを頬張り、そしてトイレを済ませて、高山病対策で5時半頃迄休憩しました。そしていよいよ登山開始です。



登山口で健康チェックを受け確認済のシールをリュックに付け、『保全協力金』を支払い、富士山保全協力者証（木札）もリュックに付けて歩き出しました。まだ日の出過ぎなので空は朝焼けに囲まれてこれからの登山の成功を祈りながら登山開始をしました。最初は、がれきのような道をジグザグに登りました。7合目辺りから道ががれき道からゴツゴツした溶岩岩の上を這い上がって行きました。7合目過ぎた辺りから山小屋が多数あり、山小屋の前のベンチに座って休憩してまた登り出しては次の山小屋迄頑張って這い上がって、山小屋では清涼飲料水が350mmのペットボトルで400円～500円程度で販売されていました。8合目を過ぎ、相変わらず溶岩岩を這いあがって登りました。



8合五尺過ぎから高山病で溶岩岩に腰掛けている人が続出している中、粘り強く登りました。そうこうしているうちに、山頂の旗が見え隠れし出したので、元気を出して登りました。ようやく山頂近くの目安の白い鳥居を潜りました。上りで、同じペースで登っている人の様子を見ながら、遅れていないか？と自分の位置を確認して進みました。山頂に近づくと、富士山登山ツアーの15人位(殆どが高齢者)がツアーコンダクターに乗せられて、掛け声(ここ迄来たら必ず全員山頂に立たせます)を掛け奮い立たせていました。しかし体調不良者も居て、別のコンダクターが体調不良者の荷物を背負って一步一步登っていました。

足元は熔岩岩からがれき道に変わりました。そして待望の山頂に到着しました。

一緒に登った甥の子供は山頂で待っていました。「富士山頂上浅間大社奥宮」の前で登頂記念の写真をパチリ撮りました。また『お鉢』の中を覗き込んで残雪を見たりして楽しみました。



達成感に浸って時計を見ると11時30分になっていました。暫し休憩後、火口を見た後、下り道に進みました。歩きづらい砂利道を九十九折りで下りました。土埃が舞う中、下りで転びそうな道を制御しながら下りました。5合目までそんな道が続き、同行した甥の子は閉口していました。

ようやく、5合目富士スバルラインに16時頃到着して、ソフトクリームを食べて生き返りました。

今回は天候に恵まれ、高山病にならずに富士山登山を楽しみました。

やはり、富士山は登る山ではなく、見る山と痛感致しました。

西村静雄